

授業科目 英語 IV

【担当教員名】 関 久美子		対象学年	2	対象学科	臨床・健康
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎		○		○	
【概要】 英語で自分の伝えたいことを表現する能力を養う。英語圏でよくある日常場面を想定し、文化コンテキストを踏まえながら、ロールプレイを通して実践的な英語表現を学ぶ。またそこから日本文化との差異について再確認する。					
【学習目標】 自分の考えや意思を英語で伝えることができる。 アメリカ文化を理解して、コンテキストに合った表現ができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション				担当：関 久美子
2	褒める表現				担当：関 久美子
3	感謝する表現				担当：関 久美子
4	褒める&感謝する まとめ				担当：関 久美子
5	依頼する表現				担当：関 久美子
6	断る表現				担当：関 久美子
7	依頼&断る まとめ				担当：関 久美子
8	不平を述べる表現				担当：関 久美子
9	謝る表現				担当：関 久美子
10	不平&謝る まとめ				担当：関 久美子
11	提案する表現				担当：関 久美子
12	反対意見を述べる表現				担当：関 久美子
13	提案&反対意見 まとめ				担当：関 久美子
14	全体のまとめと最終発表の準備				担当：関 久美子
15	発表（ロールプレイ）				担当：関 久美子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 授業での積極性、ロールプレイの内容、小テストにより総合評価する。			【履修上の留意点】 テキストは使用せず、毎回ハンドアウトを配布します。授業はペアになってロールプレイをするかたちで進めていきます。自ら進んで授業に参加できる学生向けの授業です。授業では毎回必ず英和・和英辞書を持参してください。		